

ひょうご・神戸フランコフォニー講演会



FRANCOPHONIE
フランコフォニー
KANSAI 2010



Schweizerische Eidgenossenschaft
Confédération suisse
Confederazione Svizzera
Confederaziun svizra

Embassy of Switzerland in Japan
スイス大使館

フランコフォニーとは、フランス語を話す世界中の人々が集まって推進している国際運動のことで、現在オプザーバー14ヶ国を含む70の国や地域が参加しています。1970年3月20日、ニジェールのニアメで最初のフランコフォニー国際組織「文化技術協力機構」が設立され、この日を記念して毎年3月20日に世界各地でフランコフォニー・フェスティバルが祝われ、フランス語による友情と連帯、言語と文化の多様性が訴えられています。

このたび、フランコフォニーをテーマに、ローザンヌ大学のフランソワーズ・フォルヌロ先生や、兵庫とフランスの交流にゆかりのある講師の方々をお迎えして、下記のとおり講演会を開催します。皆様の参加をお待ちしております。

日 時 平成22(2010)年3月13日(土) 13:00~16:15 (受付開始 12:30)

場 所 ひょうご国際プラザ 交流ギャラリー
神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター2F (裏面地図参照)

内 容

【第1部】 テーマ 「小説家アリス・リヴァを訪ねて」 13:00~14:30

講 演 者 ローザンヌ大学近代フランス語学院講師

Ms. Françoise Fornerod

(フランソワーズ・フォルヌロ女史)

フランス語での講演。(日本語への逐次通訳)



【写真 アリス・リヴァ】

スイスのフランス語圏、ヴォー地方出身の女性作家、アリス・リヴァ(1901-1998)に光をあてます。アリス・リヴァは、20世紀のスイス・ロマン地方における最も重要な作家として知られています。自身の生きた時代と土地の実情に深く根ざしたアリス・リヴァの作品は、ごく身近な事柄に深い考察を広げ、また、その作品を研究することは、ひとりの女流作家の繊細にして批判的な視点を探るだけでなく、その世紀が抱えた政治的、社会的、そして女性の地位の変遷をたどる旅となります。

今回スイス・ロマン文学の専門家、ローザンヌ大学近代フランス語学院講師フランソワーズ・フォルヌロ先生にこの作家のドキュメンタリーを觀賞しながらご講演いただきます。

【第2部】 テーマ 「兵庫 dé 日仏交流」 14:45~16:15

フランスでの滞在経験のあるフランス通の日本人と、兵庫県内での研修後に日本で働くことを決めた、ひょうご通フランス人に、体験談を語っていただきます。その他、兵庫にまつわる日仏交流に関する講演も行います。

日本語での講演。

参加費 無 料（先着順で受付けます。定員になり次第締め切ります。）

主 催 関西フランコフォニー実行委員会

共 催 財団法人 兵庫県国際交流協会

お申込み方法

申込書に所定事項をご記入のうえ、平成22(2010)年3月10日(水)(必着)までに郵送、FAX、Eメールでお申込下さい。なお、参加証は送付しませんので、当日会場までお越し下さい。

お申込み・お問合わせ先

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

兵庫県庁1号館7階 国際交流課渉外係

T E L 078-362-9017 FAX 078-361-2540

Eメール kokusaikoryu@pref.hyogo.lg.jp

参加申込書
ひょうご・神戸フランコフォニー講演会（平成22年3月13日（土））

兵庫県国際交流課あて FAX：078-361-2540

ふりがな			
名 前			
住 所	〒		
電話番号	() -	FAX番号	() -
E-mailアドレス			

* 上記個人情報、講演会の事務手続きのみに使用します。

会場案内図 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター2F
ひょうご国際プラザ 交流ギャラリー

